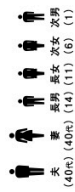




暮らしにすっとなじむ
温もりあふれる北欧デザインの住まい

設計・施工 CHORALY 菊地建築 | 秋田市/S邸



上 は14歳から上は、總の4人の子と、愛犬一匹の大家族で暮らすSさん。それまで探訪生の単身生活で暮らしてきたが、家族が増えるに伴って暮らしたことから建て替えることにした。「知人がコーラー」で家を建てたのを見てもらったのがきっかけです。北欧デザインで温もりがある雰囲気で好みの家なという印象でした」と妻のMさんは口々にの思い出を語り受ける。

家族が多いS邸では、キッチンに立つ時間が長い。そこでキッチンが、誰か目が見えにくいのは最優先事項の一つだった。キッチンは、入口と出口が別れているII型を採用。II型は作業動線が短くなるほか、収納スペースや作業スペースが広がるなどメリットが多い。アイランド型のシンクの周りには家族が入れ替わり立ち替わりやってくる。「お手伝いもしやすい」とこの動線にしようかと思っていました」とMさんは笑顔を見せる。「ホームシアターもつくってくださるといいので、天井からするするとスクリーンを降ろす。家族みんなで映画鑑賞を楽しむこともできるし、新しい住まいでの暮らしを存分に楽しんでいる様子が伝わってくる。

家族みんなが仲の良いS邸だが、「コミュニケーションが生まれ、問題取りと同時にはげたかっただけはほとんど誰にも言わない。そのぶん誰は3つの子と無理に振り

リビングからダイニング、キッチンを見る。家族が多いキッチンに立つ時間も長いことからキッチンを中心としたレイアウトで家族とのコミュニケーションを重視した。